

平成22年度土木学会関西支部年次学術講演会

期日：平成22年5月22日（土）

会場：京都大学 吉田キャンパス吉田南構内
〒606-8501 京都市左京区吉田本町

I 部門 60題, II 部門 71題, III 部門 28題, IV 部門 74題, V 部門 47題, VI 部門 1題, VII 部門 14題 合計 295題
(発表時間:1題につき15分以内)

目次

第 I 部門 構造工学, 鋼構造, 耐震, 複合構造, 維持管理工学など

I-1 会場

10:45~12:15 鋼構造(1)

I-1 曲げとせん断を受ける合成桁の終局強度

関	西	大	学	○	戸	田	圭	彦
関	西	大	学		木	野	宏	昭
I H I	イン	フラ	システム		明	村	啓	史
関	西	大	学		堂	垣	正	博

I-2 ハイブリッド桁における崩壊形式と塑性変形能の関連性に関する一考察

立	命	館	大	学	○	水	谷	学
立	命	館	大	学		野	阪	義

I-3 過大な引張力を受けた鋼桁に対する塗膜損傷を利用した塑性ひずみの推定

関	西	大	学	○	奥	村	優	介
関	西	大	学		松	戸	詠	美
阪	神	高	速	道	堀	江	佳	平
阪	神	高	速	道	小	林	昌	寛
関	西	大	学		坂	野		弘

I-4 リベット頭部が腐食損傷したリベット集成部材の曲げ耐力に関する実験的研究

大	阪	市	立	大	学	○	堀	嗣	輔
大	阪	市	立	大	学		山	隆	司
大	阪	市	立	大	学		松	政	秀
京	都	都	大	学		橋	国	幸	郎
新	構	造	技	術		三	幸	太	子
						ツ			

I-5 舟形補強されたIビーム鉄道桁の腐食状況の調査

関	西	大	学	○	奥	村	佳	亮
関	西	大	学		山	口		真
南	海	電	気	鉄	宮	野	昌	誠
関	西	大	学		坂	野		弘

I-6 ステンレス鋼圧縮板の終局強度時平均圧縮ひずみの推定法

大	阪	大	学	○	宮	崙	靖	大
大	阪	大	学		奈	良		敬

12:15~13:30 休憩

13:30~15:00 鋼構造(2)

I-7 面外ガセット継手の応力集中に及ぼすフレットの影響

関	西	大	学	○	平	野	貴	之
関	西	大	学		別	所	和	哉
関	西	大	学		山	岡	大	輔
阪	神	高	速	道	高	田	佳	彦
関	西	大	学		坂	野	昌	弘

- I-8 高力ボルト摩擦接合継手の腐食劣化後の残存耐力に関する研究
 京 都 大 学 ○ 築 地 貴 裕
 京 都 大 学 橋 本 国 太
 京 都 大 学 杉 浦 邦 郎
 征
- I-9 下路リベットラス鉄道橋縦桁上フランジのき裂発生原因の究明
 関 西 大 学 ○ 中 島 悠 介
 レー 一 ル テ ッ ク 松 本 健 太
 西 日 本 旅 客 鉄 道 丹 坂 雄 一
 関 西 大 学 坂 野 昌 弘
- I-10 テーパーを有する高力ボルト摩擦接合継手のすべり強度に関する実験的研究
 大 阪 市 立 大 学 ○ 阪 山 口 悠 樹
 大 阪 市 立 大 学 山 松 口 隆 政
 大 阪 市 立 大 学 橋 村 本 国 太
 京 都 大 学 秀 郎
- I-11 リベット接合上路鉄桁橋の実働応力測定
 関 西 大 学 ○ 山 口 真
 レー 一 ル テ ッ ク 松 本 健 太
 西 日 本 旅 客 鉄 道 中 坂 太
 関 西 大 学 坂 野 昌 弘
- I-12 走行位置と継手強度の不確定要因を考慮した鋼床版の疲労き裂発生評価に関する基礎的研究
 大 阪 市 立 大 学 ○ 越 智 雅 樹
 大 阪 市 立 大 学 山 口 隆 政
 大 阪 市 立 大 学 高 松 村 田 佳
 阪神高速道路管理技術センター 高 田 佳 彦

15:00～15:15 休憩

15:15～16:45 **鋼構造(3)**

- I-13 獣害防止構造の静的・動的実験およびその性能評価に関する一考察
 大阪府立工業高等専門学校 ○ 森 若 浩 司
 大阪府立工業高等専門学校 小 幡 卓 司
 近江屋ロ一ブ 野 々 内 達 雄
 近江屋ロ一ブ 松 井 義 一
- I-14 桁端切欠部の疲労損傷に対する平鋼プレストレス補強の適用
 関 西 大 学 ○ 長 尾 勇 太
 関 西 大 学 松 本 健 太
 京 橋 メ ン テ ッ ク 並 木 宏 昌
 関 西 大 学 坂 野 昌 弘
- I-15 鋼桁下フランジの継手部周辺への高弾性CFRP板補強法に関する実験的研究
 明石工業高等専門学校 ○ 越 智 内 士
 大 阪 市 立 大 学 松 村 政 秀
 三 菱 樹 脂 久 部 修 弘
- I-16 S橋バルブリップ鋼床版試験体の疲労挙動と補強効果
 関 西 大 学 ○ 山 岡 大 輔
 関 西 大 学 坂 夏 弘
 日本橋梁建設協会 中 野 秋 村 野
 国土交通省近畿地方整備局 水 野 昌 義
 国土交通省近畿地方整備局 野 洋 幸
- I-17 単純鋼桁が局所的に降伏した場合の荷重分配に関する検討
 立 命 館 大 学 ○ 西 川 源 太
 立 命 館 大 学 野 阪 克 郎
 義
- I-18 鋼ビーム鉄道橋の応力変形挙動に及ぼす支承条件の影響
 関 西 大 学 ○ 矢 持 敬 大
 関 西 大 学 寺 坂 田 周 昌
 関 西 大 学 坂 野 昌 弘

I-2会場

9:30~10:45

維持管理・複合構造(1)

- I-19 気温変動に着目した歩道橋の長期振動モニタリング
 神 戸 大 学 ○ 伊 勢 本 谷 充 遼
 神 戸 大 学 川 金 尾 哲 郎
 京 都 大 学 金 尾 崎 隆 立 佑 弥
 神 戸 大 学 利 波 立 秋
- I-20 家庭用デジタルビデオカメラを用いた橋梁変位計測の精度向上
 ア ー バ ン ・ エ ー ス ○ 岡 重 嘉 泰
 ア ー バ ン ・ エ ー ス 海 原 充 学
 神 戸 大 学 川 老 谷 哲 郎
 京 都 大 学 金 三 谷 欣 佑
 ニ チ ソ ウ テ ッ ク
- I-21 地震リスクを評価した道路橋梁群の維持管理計画
 関 西 大 学 ○ 田 中 新 也
 パシフィックコンサルタンツ 藤 古 久 矢
 関 西 大 学 堂 垣 正 均 博
- I-22 高速道路内における橋梁床版のかぶりコンクリートの剥離・剥落に関する統計分析
 大 阪 大 学 ○ 起 塚 亮 輔
 大 阪 大 学 貝 戸 清 之
 西 日 本 高 速 道 路 伊 藤 藤 川 哲 男
 西 日 本 高 速 道 路 西 藤 川 秀 秀
- I-23 ホログラフィーを用いた超高速・高精度変位画像計測手法の開発
 近 畿 大 学 ○ 沖 中 知 雄

10:45~11:00 休憩

11:00~12:15

維持管理・複合構造(2)

- I-24 コンクリート充填二重鋼管合成部材のせん断実験
 神戸市立工業高等専門学校 ○ 清 水 優
 神戸市立工業高等専門学校 高 田 浩 太
 神戸市立工業高等専門学校 上 中 宏 二 郎
- I-25 引張り部材のCFRP補強における熱応力の影響
 京 橋 メ ン テ ッ ク ○ 神 蘭 卓 海
 京 橋 メ ン テ ッ ク 岡 並 本 陽 介
 明 星 大 学 鈴 木 木 博 徳 之
- I-26 気温変化がCFRP補強された鋼部材の疲労寿命に及ぼす影響
 京 橋 メ ン テ ッ ク ○ 岡 本 陽 介
 京 橋 メ ン テ ッ ク 神 並 蘭 卓 海
 京 橋 メ ン テ ッ ク 明 星 大 学 鈴 木 木 博 徳 之
- I-27 輪荷重走行試験による鋼床版のUリブ溶接ビード部を貫通するき裂の再現実験
 大 阪 大 学 ○ 吉 浪 泰 祐
 大 阪 大 学 大 西 弘 弘 志
- I-28 ナノ多層膜コーティングを施した鋼部材の疲労強度改善に関する実験的研究
 大 阪 市 立 大 学 ○ 中 村 和 晶
 大 阪 市 立 大 学 山 松 隆 司
 大 阪 市 立 大 学 松 橋 政 秀
 大 阪 市 立 大 学 兼 本 子 佳 敏 久

12:15～13:30 休憩

13:30～15:00 構造工学(1)

- I-29 突起付きアルミニウム合金板の断面積減少率と幅厚比の関係
 大 阪 大 学 ○ 寺 川 勝 大
 大 阪 大 学 大 倉 一 郎
- I-30 ステンレス鋼SUS329J3Lの繰返し材料特性に関する実験的研究
 大 阪 大 学 ○ 宮 本 沙 織
 大 阪 大 学 大 宮 奈 良 靖 大 敬
- I-31 高性能万力を用いた疲労き裂の緊急・応急補修技術開発のための解析的研究
 京 都 大 学 ○ 穴 太 聖 哉
 京 都 大 学 学 橋 本 国 郎
 京 都 大 学 学 杉 浦 邦 征
 大 阪 市 立 大 学 山 口 隆 司
- I-32 単純支持上路式鋼トラス橋の下弦材破断による崩壊過程について
 大 阪 大 学 ○ 三 好 崇 夫
 大 阪 大 学 学 立 石 優 一
 大 阪 大 学 学 西 村 宣 男
- I-33 連続橋の構造形態におけるカウンターバランスの影響に関する研究
 京 都 大 学 ○ 駒 井 正 樹
 京 都 大 学 学 久 保 田 善 明
 京 都 大 学 学 川 崎 雅 史
- I-34 高欄のひび割れ防止スリットが橋梁桁の応力および疲労に与える影響に関する研究
 京 都 大 学 ○ 田 中 雄 基
 京 都 大 学 学 河 野 広 篤
 京 都 大 学 学 服 部 篤 隆 史

15:00～15:15 休憩

15:15～16:45 構造工学(2)

- I-35 高速走行時の実働状態におけるRCラーメン高架橋の部材振動特性の同定
 大 阪 大 学 ○ 松 岡 弘 大
 大 阪 大 学 学 貝 戸 清 之
 鉄 道 総 合 技 術 研 究 所 渡 我 部 正 道
 鉄 道 総 合 技 術 研 究 所 曾 我 部 正 道
- I-36 車両間の連結を考慮した橋梁一列車連成振動解析
 神 戸 大 学 ○ 糸 尾 誠 一 郎
 神 戸 大 学 学 戸 谷 充 郎
 北 海 道 大 学 学 何 山 何 文
 神 戸 大 学 学 山 崎 基 記
- I-37 路面状況変化による走行車両軸重変動特性評価
 神 戸 大 学 ○ 明 松 貴 之
 神 戸 大 学 学 川 谷 充 郎
 京 都 大 学 学 金 原 哲 秀
 阪 神 高 速 道 路 術 山 上 哲 秀 史
 阪 神 高 速 道 術 山 上 哲 秀 史
- I-38 移動荷重を受けるPC橋梁の応答性状に関する定期モニタリング
 大 阪 市 立 大 学 ○ 池 田 祥 宜
 大 阪 市 立 大 学 学 山 田 隆 司
 大 阪 市 立 大 学 学 松 村 政 秀

- I-39 洋上風力発電のためのスパーク型浮体基礎の動揺特性に関する洋上実験
 京 都 大 学 ○ 箕 浦 慎 太 郎
 京 都 大 学 宇 宮 智 昭
 佐 世 保 重 工 業 松 高 秀 彦
 戸 田 建 設 ム 高 佐 藤 清 郁 久
 日 本 ヒ ュ ー ム 野 本 禎
- I-40 斜張橋ケーブルにおける表面形状と空力特性に関する研究
 京 都 大 学 ○ 岡 本 健 吾
 京 神 鋼 鋼 鋼 線 線 線 八 榊 八 木 知 己
 神 戸 鋼 鋼 鋼 線 線 線 榊 安 一 平
 京 京 都 都 大 学 白 土 博 弘 豊 通

I-3会場

9:30~10:45 **風工学・地震工学(1)**

- I-41 四川地震被災者の地震後一年間の生活状況調査
 神 戸 大 学 ○ 武 市 淳
 神 戸 大 学 敏 田 泰 子
- I-42 地震後応急給水業務の開始のための職員参集条件について
 神 戸 大 学 ○ 池 田 遼 子
 神 戸 大 学 敏 田 泰 子
- I-43 瞬間計測震度を用いた地震タイプによる人間の避難行動可能時間の分析
 神 戸 大 学 ○ 齊 藤 泰 栄
 神 戸 大 学 敏 田 泰 子
- I-44 風力発電設置のための気流数値解析
 神 戸 大 学 ○ 松 酒 大 基
 神 戸 大 学 中 山 昭 彦
- I-45 温度成層の影響を受ける混合物拡散のLES
 神 戸 大 学 ○ 朝 倉 啓 介
 神 戸 大 学 中 山 昭 彦

10:45~11:00 休憩

11:00~12:15 **風工学・地震工学(2)**

- I-46 円筒型飛来塩分捕集器を用いた飛来塩分捕集と大気中塩分濃度算出
 京 都 大 学 ○ 奥 田 慧
 京 都 大 学 白 土 博 通
 京 都 大 学 八 木 知 己
 本 州 四 国 連 絡 高 速 道 路 森 中 下 原 尊 久 之
 清 水 建 設 中 原 俊
- I-47 風速急変時における構造基本断面の空力特性に関する基礎的研究
 京 都 大 学 ○ 佐 々 木 治
 京 都 大 学 白 土 博 通
 京 都 大 学 八 木 知 己
 京 都 大 学 加 藤 嘉 昭
- I-48 神経振動子でモデル化した群衆が歩道橋上を移動する場合の動的応答解析
 近 畿 大 学 ○ 米 田 昌 弘
 近 畿 大 学 畿 大 学 米 田 昌 弘
- I-49 Site amplifications of Iran major seismic zones
 神 戸 大 学 ○ Hamid Saffari
 神 戸 大 学 テヘラン大 学 Yasuko Kuwata
 テヘラン大 学 Shiro Takada

I-50 更生材料を考慮した下水道複合構造管の長手方向耐震性
 神 戸 大 学 ○ 江 角 勇 貴
 神 戸 大 学 学 江 田 泰 子
 テ ヘ ラ ン 大 学 高 田 至 郎

12:15~13:30 休憩

13:30~14:45 耐震(1)

I-51 モノレール車両を考慮したPC軌道桁の地震時動的応答特性
 神 戸 大 学 ○ 藤 田 輝 一
 神 戸 大 学 学 川 谷 充 哲 郎
 京 都 大 学 学 金 田 裕 直 ヲ
 神 戸 大 学 学 ド ア ン カ ン ヲ
 大 阪 府 藤 本 裕 直 ヲ 昭 彦
 パシフィックコンサルタンツ 藤 谷

I-52 負剛性原理に基づくセミアクティブ制震ダンパーの過渡応答時制震性能の評価
 京 都 大 学 ○ 藤 井 健 太
 京 都 大 学 学 五 十 嵐 晃

I-53 支承挙動に着目した曲線桁橋の地震応答特性
 神 戸 大 学 ○ 島 田 翔 二
 神 戸 大 学 学 川 谷 充 哲 郎
 京 都 大 学 学 金 谷 口 貴 俊
 神 戸 大 学 学 谷 口 貴 俊

I-54 FPGAへの多自由度系構造物モデルの実時間地震応答シミュレーションを行う論理回路の実装
 京 都 大 学 ○ 間 嶋 純 一
 京 都 大 学 学 五 十 嵐 晃

I-55 最小更新法によるバイリニア型復元力特性構造モデルの接線剛性行列の推定
 京 都 大 学 ○ 西 川 晃 司
 京 都 大 学 学 五 十 嵐 晃

14:45~15:00 休憩

15:00~16:15 耐震(2)

I-56 反重力すべり支承による橋梁の地震時弾塑性応答の制御
 京 都 大 学 ○ 高 橋 天 平
 京 都 大 学 学 五 十 嵐 晃 郎
 阪 神 高 速 技 術 足 立 幸 裕 恵
 才 イ レ ス エ ン 宇 野 知 明
 J I P テ ク ノ サ イ エ ン ス 佐 藤

I-57 TMDIによる免震橋の桁応答変位の低減効果
 京 都 大 学 ○ 長 谷 川 直 哉
 京 都 大 学 学 五 十 嵐 晃

I-58 補剛箱形はり部材がせん断崩壊する鋼一層門形ラーメンの地震応答解析
 和 歌 山 工 業 高 等 専 門 学 校 ○ 山 田 幸
 大 同 大 学 学 戸 酒 智 敏 規
 大 同 大 学 学 酒 造 敏 廣

I-59 ファイバーモデルを用いた鋼長柱の座屈評価に関する検討
 大 阪 大 学 ○ 谷 上 裕 明
 東 京 工 業 大 学 学 小 野 崇 潔
 大 阪 大 学 学 阪 村 宣 夫
 大 阪 大 学 学 阪 村 良 敬

I-60 HT780材を用いた鋼製橋脚の耐震性能に関する解析的研究

大東大	大阪大	工業大	大阪大	学学学	○ 大小西奈田	西野村良川	宵宣陽	平潔男敬一
-----	-----	-----	-----	-----	---------	-------	-----	-------

第II部門 水理学, 環境水理学, 水文学, 河川工学, 海岸工学, 港湾工学など

II-1 会場

9:00~10:30 構造物・利用・その他

II-1 3次元固液混相乱流モデルの開発と単一ブロックの沈降過程への適用

京都大	京都大	京都大	学学学	○ 鶴原後	田田藤	修英仁	己治志
-----	-----	-----	-----	-------	-----	-----	-----

II-2 CMPS法による防波堤前面波浪場の数値シミュレーション

京都大	京都大	京都大	学学学	○ 市後五堀	川藤里十	陽仁洋智	一志行実
-----	-----	-----	-----	--------	------	------	------

II-3 画像解析を用いたダブルバリア型浮消波堤周りの流動場の計測(第2報)

神戸市立工業高等専門学校	神戸市立工業高等専門学校	神戸市立工業高等専門学校	学学学	○ 沖柿辻	木本	和哲剛	哉哉三
--------------	--------------	--------------	-----	-------	----	-----	-----

II-4 IB法に基づいた数値モデルによる単一円柱周り流れの数値計算

大阪大	大阪市立大	大阪市立大	学学学	○ 竹中重	岡條松	佑壮孝	介大昌
-----	-------	-------	-----	-------	-----	-----	-----

II-5 海水浴場利用者の防災意識に関する研究

関西大	関西大	関西大	学学学	○ 杉増島石	本本田垣	晃憲広泰	洋司昭輔
-----	-----	-----	-----	--------	------	------	------

II-6 画像解析を用いた汀線位置の連続観測に関する基礎的研究

神戸市立工業高等専門学校	神戸市立工業高等専門学校	神戸市立工業高等専門学校	神戸市立工業高等専門学校	○ 柿仲辻宇	木村本野	哲真剛宏	哉祐三司
--------------	--------------	--------------	--------------	--------	------	------	------

10:30~10:45 **休憩**

10:45~12:15 地形・底質移動

II-7 アジュール舞子海岸の地形と底質特性に関する現地調査

神戸市立工業高等専門学校	神戸市立工業高等専門学校	神戸市立工業高等専門学校	神戸市立工業高等専門学校	○ 甲斐田	本井木野	秀剛大哲宏	樹三樹哉司
--------------	--------------	--------------	--------------	-------	------	-------	-------

II-8 三次元粒子法計算のための対話型プリプロセッサの開発

京都大	京都大	京都大	学学学	○ 吉後五	藤藤里	尚仁洋	生志行
-----	-----	-----	-----	-------	-----	-----	-----

- II-9 淡路島・成ヶ島の底質変動の季節特性把握に係る現地調査
 神戸市立工業高等専門学校 ○ 濱 柿 森 彩
 神戸市立工業高等専門学校 宇 木 哲 哉
 神戸市立工業高等専門学校 辻 野 宏 司
 神戸市立工業高等専門学校
- II-10 鉛直管を用いた土砂投入による誘起流動の予測手法の開発
 大阪市立大学 ○ 平 野 辰 昇
 大阪市立大学 重 松 孝 昌
 東洋建設
- II-11 シートフロー漂砂の鉛直分級過程の数値計算
 京都大学 ○ 原 田 英 治
 京都大学 鶴 藤 修 己
 京都大学
- II-12 平均水位変化を伴う岸沖漂砂と底質粒度特性に関する研究
 神戸市立工業高等専門学校 ○ 酒 井 大 樹
 神戸市立工業高等専門学校 辻 本 剛 三
 神戸市立工業高等専門学校 甲 斐 田 秀 樹
 神戸市立工業高等専門学校 柿 木 哲 哉
 神戸市立工業高等専門学校 宇 野 宏 司

12:15~13:30 休憩

13:30~15:00 波・高潮・環境

- II-13 大阪湾及び周辺海域における水塊の起源推定
 大阪大学 ○ 佐 藤 健 太
 大阪大学 中 谷 祐 介
 大阪大学 西 田 修 三
- II-14 台風0918号による大阪湾奥部における貧酸素水塊の変動・縮小の現地観測
 大阪大学 ○ 辻 入 陽 平 安
 大阪大学 西 江 政 修 三
 国土交通省近畿地方整備局 藤 澤 充 成
 国土交通省近畿地方整備局 中 原 敏 崎
 国土交通省近畿地方整備局
- II-15 再帰法を用いた高解像度PIVの開発と風波乱流への適用
 京都大学 ○ 戸 田 瑛 大
 京都大学 禰 上 家 久
 京都大学
- II-16 気象データおよび標高データが気象場の再現性と高潮推算に及ぼす影響に関する研究
 関西大学 ○ 古 林 将
 関西大学 西 島 田 昭
 関西大学 西 石 垣 輔
 京都大学 都 石 間 安 瀬 泰 肇
 京都大学
- II-17 確率台風モデルにおける台風特性のパラメタリゼーション
 京都大学 ○ 林 間 祐 太
 京都大学 都 森 瀬 信 肇
 京都大学 都 安 田 信 人
 京都大学
- II-18 地球温暖化に伴う波浪の将来変化予測
 京都大学 ○ 志 村 智 也
 京都大学 都 森 安 信 人
 京都大学 都 間 瀬 誠 宏

15:00～15:15 休憩

15:15～16:45 **河川水理**

II-19	親水整備河道での段波伝播現象における底面摩擦抵抗に関する実験的検討	神 神 神	戸 戸 戸	大 大 大	学 学 学	○ 森 宮 門	本 本 田	皓 仁	一 志 朗		
II-20	淀川大堰を越流する津波の三次元数値解析	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 湯 米 戸 松	浅 山 田 宮	匡 圭 弘	康 望 一 信		
II-21	除草と外来魚の駆除による城北ワンド群の環境改善	大 大 大 大 水	阪 阪 桐 生	工 工 防 中 生	業 業 水 学 セ	大 大 大 大 学	学 学 学 学 学	○ 岩 綾 田 河 内	崎 中 合 藤	史 章 典	洋 郎 順 彦 馨
II-22	確率過程による河道内樹林の動態予測モデル	神 神 明 神 神	石 工 戸 戸	工 業 高 等	大 大 大 大 学	学 学 学 学 学	○ 盛 宮 神 魚 道 大	岡 本 田 谷 奥 地	淳 仁 佳 拓 康 洋	二 志 一 矢 治 平	
II-23	実河川洪水流に対するAerial LSPIVの適用	神 神 神	戸 戸 戸	大 大 大	学 学 学	○ 大 藤 國	久 保 田	早 一 洋	紀 郎 平		
II-24	樹木が繁茂した河道区間における出水現象の流況と流体力解析	神 神 明 神 神	石 工 戸 戸	工 業 高 等	大 大 大 大 学	学 学 学 学 学	○ 大 道 宮 神 阿 盛	地 奥 本 田 河 岡	洋 康 仁 佳 一 淳	平 治 志 一 穂 二	

II-2会場

9:00～10:30 **河床変動**

II-25	裸地斜面の凍結融解特性に与える地形の影響に関する研究	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 泉 堤 藤	山 田	寛 大 正	明 三 治
II-26	粒子法による堤体越流侵食過程の流体-弾塑性体連成解析	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 新 五 後	十 井 里 藤	智 洋 仁	之 行 志
II-27	湾曲水路における水制間隔が河床および流況に与える影響に関する実験的研究	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 中 中 川 馬 張 西	西 川 池 場 藤	志 健 康 安	郎 一 司 之 浩 隆

- II-28 淀川楠葉地区における河川微地形の変化に関する数値的検討
 大阪工業大学 ○野地 貴史 弘郎志
 大阪工業大学 綾 史正
 極東技エコンサルタント 榎 正
- II-29 平坦河床上に設置した置石工周辺の河床変動に関する研究
 明石工業高等専門学校 ○野村 麻利 恵一
 明石工業高等専門学校 神 田 佳
- II-30 ハーフコーン魚道の堆砂特性に関する研究
 明石工業高等専門学校 ○田中 大佳 也一
 明石工業高等専門学校 神 中 大

10:30~10:45 休憩

10:45~12:15 **水防災・避難**

- II-31 綾部市域の由良川沿川における伝統的治水対策と洪水氾濫特性
 関西大学 ○福井 井上 治司 児輔
 関西大学 井 貴龍 泰
 関西大学 川 中 垣 石 泰
- II-32 地上からの雨水流出を考慮した下水道管渠モデルの実験的検証
 京都大学 ○清中 水川 篤一 司之 浩子
 京都大学 中 川 池 健康
 京都大学 川 馬 張 慧
 京都大学 馬 張 高 尾 慧
- II-33 梅田地下街の浸水解析と避難経路の安全性
 関西大学 ○井中 上知 美城 輔一
 関西大学 井 中 石 戸 畑 垣 田 泰 圭
- II-34 地下空間浸水時に歩行密集度が避難経路の安全性に及ぼす影響について
 関西大学 ○川中 中藤 龍敬 児典 城輔
 関西大学 川 佐 中 藤 畑 垣 泰
 関西大学 川 中 石 畑 垣 泰
- II-35 局地的集中豪雨時に対する中小河川内親水施設の安全度評価
 神戸大学 ○宇野 秀一 一郎
 神戸大学 神 戸 大 藤 野 田 秀 一
- II-36 河川利用者のための増水警報システムの認知度に関するアンケート調査
 神戸大学 ○清藤 水田 雅一 弘郎
 神戸大学 神 戸 大 藤 水 田 雅 一

12:15~13:30 休憩

13:30~15:00 **水理(1)**

- II-37 Dune流れにおける組織渦と粒子挙動の関係について
 京都大学 ○野口 和家 則久 博
 京都大学 京 都 大 野 口 津 島 和 家 与 博
- II-38 湾曲開水路内自由水面乱流のLES
 神戸大学 ○猪熊 裕昭 司彦
 神戸大学 神 戸 大 猪 中 熊 山 裕 昭

- II-39 植生流れ場における組織構造と物質輸送メカニズムに関する研究
 京 都 大 学 ○ 辻 井 翔 太
 京 都 大 学 禰 津 家 久
 京 都 大 学 岡 片 本 隆 明
 京 都 大 学 片 山 山 愛 来
- II-40 自由液面を有するビンガム塑性流体に対する移動一般座標系有限体積法
 京 都 大 学 ○ 永 井 克 明
 京 都 大 学 牛 島 島 省
- II-41 柔軟性を有する植生開水路流れの抵抗特性について
 京 都 大 学 ○ 岡 本 隆 明
 京 都 大 学 片 山 山 愛 久
 京 都 大 学 片 山 山 愛 来
- II-42 単列樹木群を有する複断面流れにおける乱流構造
 京 都 大 学 ○ 板 井 幸 太
 京 都 大 学 禰 津 上 家 路 久
 京 都 大 学 山 上 路 生

15:00~15:15 休憩

15:15~16:45 水理(2)

- II-43 水難事故時に人体が受ける流体力に関する三次元数値解析
 京 都 大 学 ○ 三 輪 真 揮
 京 都 大 学 米 山 圭 望
 京 都 大 学 戸 田 一
- II-44 ラングミュアー循環流の3次元特性に関する実験的研究
 京 都 大 学 ○ 今 井 貴 大
 京 都 大 学 禰 津 上 家 路 久
 京 都 大 学 山 上 生
- II-45 非構造コロケート格子による非圧縮性流体解法の浅水流方程式への適用と並列化
 京 都 大 学 ○ 山 下 遼
 京 都 大 学 牛 島 島 省
- II-46 LIF法による柔軟植生開水路流れにおけるスカラー輸送特性に関する研究
 京 都 大 学 ○ 片 山 山 愛 来
 京 都 大 学 禰 津 本 津 家 久
 京 都 大 学 岡 片 山 井 隆 明
 京 都 大 学 辻 山 翔 太
- II-47 河床波流れにおけるPIV-ADV同時計測とデータ処理について
 京 都 大 学 ○ 秋 本 哲 朗
 京 都 大 学 都 野 口 和 則
 京 都 大 学 都 禰 津 家 久
- II-48 単列樹木群を有する複断面開水路における乱流構造と2次流特性に関する研究
 京 都 大 学 ○ 鈴 木 壮 平
 京 都 大 学 禰 津 上 家 路 久
 京 都 大 学 山 上 路 生

II-3会場

9:00~10:45 環境水理・水質

- II-49 加古川河口右岸に形成されるワンド内の物理環境に関する研究
 神戸市立工業高等専門学校 ○ 巽 野 宏 光
 神戸市立工業高等専門学校 宇 本 剛 司
 神戸市立工業高等専門学校 辻 本 哲 三
 神戸市立工業高等専門学校 柿 木 哲 哉

- II-50 ダム下流における貯水池由来有機物の捕捉効率と河床地形の関係
 京 都 大 学 ○ 中 井 健 太 郎
 京 都 大 学 竹 門 康 弘
 京 都 大 学 角 哲 弘
- II-51 降雨による出水が大和川河口域における堆積物間隙水中の栄養塩濃度に及ぼす影響
 大 阪 市 立 大 学 ○ 坪 井 研
 大 阪 市 立 大 学 曰 居 諒
 大 阪 市 立 大 学 矢 持 進
- II-52 貧酸素化した底層に酸素供給した場合の堆積物の酸素消費特性に関する実験的研究
 大 阪 市 立 大 学 ○ 岸 川 真 由 美
 大 阪 市 立 大 学 遠 藤 美 徹
- II-53 ダム堆砂の進行に伴う貯水池生態系の有機物起源の変化
 京 都 大 学 ○ 内 藤 淳 也
 京 都 大 学 角 竹 門 康 弘
- II-54 大規模出水時における淀川と上流三川の栄養塩負荷特性
 大 阪 大 学 ○ 今 岡 知 武
 大 阪 大 学 前 西 田 瑛 美
 大 阪 大 学 西 田 修 三
- II-55 揖保川水系の本川・支川における気候変動に対する流水水温の感度分析
 神 戸 大 学 ○ 前 羽 仁 洋
 神 戸 大 学 宮 本 康 和 志
 神 戸 大 学 道 中 奥 山 治
 神 戸 大 学 中 山 治 也

10:45~11:00 休憩

11:00~12:15 水文(1)

- II-56 揖保川水系における源流水温の観測と解析
 神 戸 大 学 ○ 中 山 和 也
 神 戸 大 学 宮 本 羽 仁 志
 神 戸 大 学 前 道 奥 康 洋
 神 戸 大 学 道 中 山 治 也
- II-57 流域地形則におけるHorton比の流域スケール依存性
 神 戸 大 学 ○ 石 田 和 也
 神 戸 大 学 宮 本 仁 志
 神 戸 大 学 橋 本 本 誠 翼
 神 戸 大 学 米 田 康 也
 神 戸 大 学 道 奥 充 治
- II-58 Uncertainty Assessment of a Conceptual Hydrologic Model by Sequential Monte Carlo Methods
 京 都 大 学 ○ Seong Jin Noh
 京 都 大 学 立 川 康 人
 京 都 大 学 椎 葉 充 晴
- II-59 九頭竜川流域における流水制御過程を導入した分布型流出モデルの高度化
 京 都 大 学 ○ 亀 川 昌 平
 京 都 大 学 立 萬 川 康 和 人
 京 都 大 学 Kim Sunmin
 京 都 大 学 椎 葉 充 晴
- II-60 地表面水文過程を考慮した作物の成長モデルに関する研究
 京 都 大 学 ○ 藤 園 順 哉
 京 都 大 学 Kim Sunmin
 京 都 大 学 立 川 康 和 人
 京 都 大 学 椎 葉 充 晴

12:15~13:30 休憩

13:30~15:00 [水文\(2\)](#)

- II-61 局地的集中豪雨に対する中小流域からの流出に関する研究
 神 戸 大 学 ○ 伊 藤 崇 博
 神 戸 大 学 藤 田 一 郎
- II-62 粒子フィルタを用いた河川水位同化手法の桂川への適用
 京 都 大 学 ○ 須 藤 純 一
 京 都 大 学 立 川 康 充 人
 京 都 大 学 椎 葉 充 和 明
 京 都 大 学 K i m S u n m i n
- II-63 OpenMIを用いた水文モデリングとOHyMoSとの結合に関する考察
 京 都 大 学 ○ 高 橋 円
 京 都 大 学 立 川 康 充 人
 京 都 大 学 椎 葉 充 和 明
 京 都 大 学 K i m S u n m i n
- II-64 地形性降雨を考慮したレーダー短時間降雨予測へのエラーアンサンブルの導入
 京 都 大 学 ○ 吉 開 朋 弘
 京 都 大 学 中 北 英 一
 京 都 大 学 キ ム ス ン ミ ン
- II-65 京都盆地水系における表流水-地下水間の水・物質挙動の解析
 京 都 大 学 ○ 粟 津 進 吾
 京 都 大 学 城 戸 由 能
 京 都 大 学 中 北 英 一
- II-66 将来気候推計情報を用いた我が国の渇水流況変化の分析
 京 都 大 学 ○ 藤 岡 優 子
 京 都 大 学 立 野 晶 平
 京 都 大 学 椎 川 康 充 人
 京 都 大 学 K i m S u n m i n

15:00~15:15 休憩

15:15~16:30 [水文\(3\)・水資源](#)

- II-67 地球温暖化に伴う日本の河川流況変化の分析
 京 都 大 学 ○ 滝 野 晶 平
 京 都 大 学 立 川 康 充 人
 京 都 大 学 椎 葉 充 明
- II-68 ダム群流水制御過程を考慮した実時間分布型流出予測システムの木津川流域への適用
 京 都 大 学 ○ 福 山 拓 郎
 京 都 大 学 立 川 康 充 人
 京 都 大 学 椎 葉 充 明
- II-69 灌漑面積の変化を考慮した、アラル海流域における水・熱収支の経年変化の再現
 京 都 大 学 ○ 峠 中 嘉 哉
 京 都 大 学 田 尻 賢 利 治
 京 都 大 学 小 浜 口 俊 雄

II-70	貯水池長期操作のための多様な全球気象・水文観測情報の利用可能性	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 三 堀 野	木 原	博 智 大	子 晴 督
II-71	地域の水利特性を考慮した総合流域管理に関する研究	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 新 小 田 浜	田 尻 中 口	陽 利 賢 俊	介 治 治 雄

第Ⅲ・Ⅵ部門 土構造物, 地盤環境など

Ⅲ-1会場

10:15~12:00 土の物性・地盤環境

Ⅲ-1	CO ₂ /ハイドレート含有試料の分解実験及び化学-熱-力学連成解析	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 岩 木 岡 肥 福	井 元 後 田	裕 小 二 陽 知	正 合 生 介 晃						
Ⅲ-2	セメント及び特殊シリカ改良土の三軸試験による変形強度特性に関する研究	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 竹 調 肥 木 岡	内 枝 後 元	正 哲 陽 小 二	之 弥 介 合 生						
Ⅲ-3	珪藻化石を用いた堆積環境調査と土色による堆積環境判定の試み	明 明	石 石	工 工	業 業	高 高	等 等	專 專	門 門	学 学	校 校	○ 山 鍋	口 島	瑛 康	慈 之
Ⅲ-4	浚渫土の低環境負荷型再資源化技術の開発とその適用性の検討	京 京 京 大	都 都 都 幸	大 大 大 工	学 学 学 業	○ 池 乾 勝 水	田 見 野	和 克	樹 徹 武 己						
Ⅲ-5	土質改良材としてのコンクリートスラッジの有効性について	明 明 明 明 明 明	石 石 石 石 石 石	工 工 工 工 工 工	業 業 業 業 業 業	高 高 高 高 高 高	等 等 等 等 等 等	專 專 專 專 專 專	門 門 門 門 門 門	学 学 学 学 学 学	校 校 校 校 校 校	○ 安 橘 友 鍋 内 池	井 久 島 藤 藤	沙 愛 誠 康 永 八	妃 乃 司 之 秀 起
Ⅲ-6	粘性土の強度と凍結試験から得られる指標との関係	撰 撰	南 南	大 大	学 学	○ 堀 伊	家 藤	直	也 讓						
Ⅲ-7	自然由来の重金属を含有する岩石の溶出特性に試料の破碎粒度が及ぼす影響	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 片 出 乾 勝	山 島 見	真 理	子 茜 徹 武						

12:00~13:30 休憩

13:30~15:00 斜面安定・盛土

Ⅲ-8	不飽和領域における拡張型マルチタンクモデルのパラメータ同定手法に関する研究	京 京	都 都	大 大	学 学	○ 川 大	合 津	良 宏	治 康
-----	---------------------------------------	--------	--------	--------	--------	----------	--------	--------	--------

Ⅲ-9	最表層土の水分変動を考慮した蒸発量推定パラメータの算定手法に関する一考察	立 立 立 立	命 命 命 命	館 館 館 館	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 吉 里 酒 深	留 見 匂 川	花 知 一 良	江 昭 成 一
Ⅲ-10	屋外斜面における超音波土中水分・水位検出器の温度補正効果	立 立 立 立 立	命 命 命 命 命	館 館 館 館 館	大 大 大 大 大	学 学 学 学 学	○ 平 須 平 田 酒 深	岡 田 井 中 匂 川	伸 剛 一 克 一 良	隆 文 弘 彦 成 一
Ⅲ-11	SOMによる道路盛土のパターン分類に対する適用性に関する研究	大 大 大 大 大	阪 阪 阪 阪 阪	大 大 大 大 大	学 学 学 学 学	○ 神 工 小 小 常	田 藤 田 泉 田	真 俊 和 圭 賢	太 郎 祐 広 吾 一	
Ⅲ-12	すべり破壊制御における人工基盤構造の適用性に関する検討	大 大 大	阪 阪 阪	大 大 大	学 学 学	○ 野 常 寺	村 田 西	雄 賢 弘	樹 一 一	
Ⅲ-13	引張破壊を考慮した土弾塑性モデルに基づく盛土の地震時破壊性状に関する研究	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 中 澤 後	田 田 藤	光 純 浩	彦 男 之	

15:00～15:15 休憩

15:15～16:30 補強

Ⅲ-14	衝撃載荷時に発生する法尻補強盛土のすべり面形状に及ぼす表面工の影響	明 明 明	石 石 石	工 工 工	業 業 業	高 高 高	等 等 等	專 專 專	門 門 門	学 学 学	校 校 校	○ 中 鍋 友	田 島 久	圭 康 誠	祐 之 司
Ⅲ-15	地山補強土の安定性評価と補強材の曲げ抵抗の影響	関 関 関	西 西 西	大 大 大	学 学 学	○ 杉 服 西	原 部 形	慎 友 達	太 郎 尚 明						
Ⅲ-16	鉄筋挿入による簡易支持力増強工法に関する室内実験	関 関 山	西 西 田	大 大 技	学 学 術	○ 下 西 山	坂 形 田	達 哲	太 明 司						
Ⅲ-17	補強材間隔をあげた補強土壁の壁面変形挙動	明 明 明	石 石 石	工 工 工	業 業 業	高 高 高	等 等 等	專 專 專	門 門 門	学 学 学	校 校 校	○ 才 鍋 友	津 島 久	陽 康 誠	平 之 司
Ⅲ-18	大型ふとんかごの滑動・転倒安定性に関する検討	大 大 大	阪 阪 阪	大 大 大	学 学 学	○ 平 常 陳	山 田	淳 賢 文	基 一 仲						

Ⅲ-2会場

13:30~15:00

浸透・地盤変形

Ⅲ-19 地下水位変動に伴う経年的地盤沈下メカニズムの推定

神	戸	大	学	○	籠	橋	慶	太
神	戸	大	学		島	本	恵	子
神	戸	大	学		飯	塚	梨	敦
神	戸	大	学		河	井	克	之

Ⅲ-20 バンコク都市圏における地下水位回復に伴う構造物への影響評価

京	都	大	学	○	大	川	淳	之	介
京	都	大	学		大	津	宏	康	二
水	文	技	術		高	橋	健		
文	技	術	コ						
ン	サ	ル	タ						
ン	ン	ト							

Ⅲ-21 SWING法における逐次型データ同化手法によるパラメータ最適化に関する研究

京	都	大	学	○	小	木	曾	淳	弥
京	都	大	学		小		山	倫	史
水	文	技	術		高		橋	健	二
文	技	術	コ		西		山		哲
ン	サ	ル	タ		大		西	有	三
ン	ン	ト							

Ⅲ-22 遠心模型実験による水分量の異なる不飽和道路盛土の振動台実験

京	都	大	学	○	土	井	達	也
京	都	大	学		肥	後	陽	介
京	都	大	学		岡		二	生
京	都	大	学		木	村	三	亮
京	都	大	学		木	元	小	合
京	都	大	学		李		百	元
							忠	

Ⅲ-23 SPH(Smoothed Particle Hydrodynamics)法を用いた河川堤防模擬斜面の安定性評価

立	命	館	大	学	○	森	實	千	惠
立	命	館	大	学		H a	H o n g	B u i	成
立	命	館	大	学		酒	勾	一	一
立	命	館	大	学		深	川	良	

Ⅲ-24 越流水圧を考慮した河川堤防の多相浸透-変形連成解析

京	都	大	学	○	野	間	健	介
京	都	大	学		岡		二	生
京	都	大	学		木	元	小	合
京	都	大	学		肥	後	百	介
京	都	大	学		西	村	陽	佑
							太	

15:00~15:15 休憩

15:15~16:30

岩盤・構造物

Ⅲ-25 不連続変形法による城郭石垣の安定性に関する研究

京	都	大	学	○	田		靖	倩
京	都	大	学		西	山		哲
京	都	大	学		小	山	倫	史
京	都	大	学		大	西	有	三

Ⅲ-26 NMM-DDAによるアンコール遺跡ブラサート・スープラ塔の安定解析

京	都	大	学	○	安	田	祐	樹
京	都	大	学		小	山	倫	史
早	稲	田	大		山	山	俊	亮
京	都	大	学		西	田		哲
地	盤	研	究		岩	山	好	規
京	都	大	学		大	崎	有	三
						西		

Ⅲ-27	岩盤不連続面の開口状態の算定と浸透挙動による検証	京 京 京 山 愛	都 都 都 口 媛	大 大 大 大 大	学 学 学 学 学	○ 橋 長 岸 細 中 安	谷 本 川 田 田 島 原	健 大 伸 英	次 貴 潔 尚 郎 明	
Ⅲ-28	都市NATMの現状と数値解析への適用	大 大 大 大 大	阪 阪 阪 阪 阪	工 工 工 工 工	業 業 業 業 業	大 大 大 大 大	学 学 学 学 学	○ 東 林 菅 長 吉	亮 久 浩 昌 尚	太 資 亮 弘 也
Ⅵ-1	弾性波法によるトンネル覆工クラックの特性評価	京 京 飛 京	都 都 島 都	大 大 建 大	学 学 設 学	○ 後 塩 蔡 大	藤 谷 津	基 智 華 宏	芳 基 堅 康	

第Ⅳ部門 交通計画, 都市計画, 防災, 観光, 景観など

Ⅳ-1 会場

9:00~10:45

交通計画

Ⅳ-1	パーソントリップ調査を用いた平日の買い物交通行動特性に関する一考察	神 神	戸 戸	大 大	学 学	○ 澤 小	井 谷	勝 通	太 泰			
Ⅳ-2	水害時の広域避難計画作成のためのシミュレーションシステムの開発	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 湯 畑 多	川 山 納 々	誠 満 裕	太 郎 則 一			
Ⅳ-3	都心循環バスによる中心市街地の活性化に関する基礎的考察	明 明 明 丸 丸	石 石 尾 尾	工 工 計 計	業 業 計 計	高 等 事 務	専 門 事 務	学 校 市 所	○ 久 大 宮 舟 丸 小	泉 橋 本 橋 尾 林	貴 健 健 秀 哲 竜	詩 一 郎 和 也 二
Ⅳ-4	地方都市コミュニティバスの運行可能性についての考察	関 関	西 西	大 大	学 学	○ 秋 井	山 ノ 口	孝 弘	正 昭			
Ⅳ-5	都市の空間構造からみた都市内小地域の空間分類と交通環境負荷との関連分析	京 京 京 京	都 都 都 都	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 森 毛 中 松 大	川 利 川 中 庭	達 一 亮 哲	也 貴 大 治 治			
Ⅳ-6	歴史的街並の把握 ~景観と交通の両面から~	大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	工 工 工 工	業 業 業 業	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 石 西 吉 田	田 岡 川 中	圭 一	太 透 眞 成	
Ⅳ-7	京における路地空間の把握	大 大 大 大	阪 阪 阪 阪	工 工 工 工	業 業 業 業	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 高 飯 吉 田	岡 田 川 中	光 大 一	太 朗 介 眞 成	

10:45~11:00 休憩

11:00~12:15 交通ネットワーク

- IV-8 日本発着のアジア内国際航空チャーター輸送市場の時系列分析
 神 戸 大 学 ○ 向 井 尋 明
 神 戸 大 学 竹 林 幹 雄
- IV-9 近海コンテナ貨物輸送市場における発着港湾選択に関する一考察:日本発着アジア近海輸送市場を対象として
 神 戸 大 学 ○ 石 原 幹 圭
 神 戸 大 学 竹 林 幹 雄
- IV-10 自家用・営業用貨物車の利用に対する荷主の評価構造分析
 神 戸 大 学 ○ 大 久 保 隼 人
 神 戸 大 学 秋 田 田 直 也
 神 戸 大 学 小 谷 通 泰
- IV-11 配車配送計画に対する候補リスト戦略を内包したタブーサーチの適用可能性に関する研究
 京 都 大 学 ○ 臼 井 裕 貴
 京 都 大 学 谷 口 栄 一
 京 都 大 学 山 田 忠 史
 京 都 大 学 中 村 有 克
- IV-12 商物分離を考慮したサプライチェーンネットワーク均衡分析
 京 都 大 学 ○ 中 村 昂 雅
 京 都 大 学 山 谷 田 口 忠 栄 史
 京 都 大 学 山 谷 田 口 忠 栄 史

12:15~13:15 休憩

13:15~14:45 交通流

- IV-13 走行速度水準を考慮した追従車頭時間分布推定に関する研究
 京 都 大 学 ○ 小 川 喬 之
 京 都 大 学 塩 宇 見 野 康 博
 京 都 大 学 塩 宇 見 野 康 博
- IV-14 都市間高速道路における平休日を考慮した走行速度変動要因分析
 京 都 大 学 ○ 杉 本 鉄 平
 京 都 大 学 山 崎 浩 気
 京 都 大 学 塩 宇 見 野 康 伸 宏
 京 都 大 学 塩 宇 見 野 康 伸 宏
- IV-15 路線状道路ネットワークを対象とした集計QK流入制御の有効性検証
 京 都 大 学 ○ 遠 藤 皓 亮
 京 都 大 学 吉 藤 井 井 稔 雄
 京 都 大 学 吉 藤 井 井 稔 雄
- IV-16 ダイナミックモデルによる定常交通流の空間密度分布形に関する一考察
 京 都 大 学 ○ 中 祖 正 三
 京 都 大 学 細 田 田 正 尚
- IV-17 パーソントリップデータの補完による地域別事故リスクの精度検証
 大 阪 市 立 大 学 ○ 大 山 貴 之
 大 阪 市 立 大 学 阪 内 野 田 泰 雄
 大 阪 市 立 大 学 阪 内 吉 田 長 敬
 大 阪 市 立 大 学 阪 内 吉 田 長 敬
- IV-18 価値関数を用いた貨物車走行経路の記述モデルに関する研究
 京 都 大 学 ○ 小 川 翔 吾
 京 都 大 学 京 都 大 学 安 谷 山 東 直 紀
 京 都 大 学 京 都 大 学 安 谷 山 東 直 紀

14:45～15:00 休憩

15:00～16:45 **歩行者・自転車**

IV-19 群集行動シミュレーションのための歩行行動モデルの改善

京 都 大 学 ○ 安 藤 藤 栄 祐
京 都 大 学 後 藤 仁 志
京 都 大 学 原 田 英 治

IV-20 視覚障害者ナビシステムの誘導・空間記述メッセージの研究

大 阪 市 立 大 学 ○ 根 木 和 幸
大 阪 市 立 大 学 内 田 長 敬
大 阪 市 立 大 学 吉 日 野 泰 裕

IV-21 中学生の自転車利用安全意識と教育効果に関する事例的研究

大 阪 市 立 大 学 ○ 上 田 千 晶
大 阪 市 立 大 学 日 野 泰 雄
大 阪 市 立 大 学 兵 庫 県 警 察 本 部 吉 春 藤 千 裕 之

IV-22 南草津地区での社会実験に基づく自転車利用者の経路選択行動の分析

立 命 館 大 学 ○ 杉 山 宏 祐
立 命 館 大 学 小 川 圭 一

IV-23 西淀川区をケーススタディとした自転車走行空間整備のあり方と評価に関する研究

大 阪 大 学 ○ 大 西 浩 貴
大 阪 大 学 建 設 技 術 研 究 所 新 竹 田 保 次
大 阪 大 学 建 設 技 術 研 究 所 吉 岡 正 樹

IV-24 画像データを用いた二輪車・四輪車混合交通流の安全性評価指標の構築

京 都 大 学 ○ 花 守 輝 明
京 都 大 学 塩 見 康 博
京 都 大 学 宇 野 伸 宏

IV-25 車道上自転車通行帯を有する信号交差点における自転車と左折車の錯綜分析

大 阪 市 立 大 学 ○ 石 見 拓 也
大 阪 市 立 大 学 日 野 泰 雄
大 阪 市 立 大 学 内 田 長 敬
大 阪 市 立 大 学 吉 田 裕

IV-2会場

9:00～10:45 **都市施設**

IV-26 地域内物質循環の実現に向けた堆肥化施設整備計画の提案

立 命 館 大 学 ○ 櫻 田 哲 也
立 命 館 大 学 春 名 攻

IV-27 大都市間都市群に着目した大都市圏域計画

関 西 大 学 ○ 川 井 治 樹
関 西 大 学 北 詰 恵 一

IV-28 大阪市内における都市アメニティ要素の分析

大 阪 工 業 大 学 ○ 松 村 隆 範
大 阪 工 業 大 学 吉 田 川 中 一 真 成

IV-29 まちなかめぐり(都市観光)に大規模ファッション小売店舗施設が果たす役割に関する研究 ～大阪梅田を対象として～

大 阪 工 業 大 学 ○ 森 本 琢 也
大 阪 工 業 大 学 富 田 林 原 北 中 琢 広 明
大 阪 工 業 大 学 岩 崎 大 義 輔 一

- IV-30 コミュニティ参加型水供給システムに関する研究
 京 都 大 学 ○ 尾 木 健 士 郎
 京 都 大 学 Ari Ismu Rini Dwi
 京 都 大 学 鄭 松 島 蝦 榮 也 司
 京 都 大 学 小 島 林 格 潔 司
- IV-31 郊外部における大規模小売店舗の立地プロセスに関する一考察
 神 戸 大 学 ○ 大 川 知 子
 神 戸 大 学 小 麻 川 谷 通 泰 代
 神 戸 大 学 麻 野 員 司
- IV-32 道路空間における荷さばき駐車管理に関する一考察
 立 命 館 大 学 ○ 堂 本 悠 輔
 立 命 館 大 学 塚 口 博 司

10:45～11:00 休憩

11:00～12:15 土木史・景観

- IV-33 近代伏見における濱の利用転換に関する研究
 京 都 大 学 ○ 村 尾 有 紀
 京 都 大 学 林 山 口 倫 子
 京 都 大 学 山 久 保 敬 善 雅 太 明 史
 京 都 大 学 川 崎 雅 史
- IV-34 都市の鳥瞰景観 ～昼景・夜景と視点高さによる心理変化～
 大 阪 工 業 大 学 ○ 十 亀 那 由 人
 大 阪 工 業 大 学 神 佐 友 史 希 也
 大 阪 工 業 大 学 佐 田 竹 一 成 眞
 大 阪 工 業 大 学 吉 川 中 川 眞
- IV-35 神戸市街地からの自然景観ガイドラインに関する研究
 神 戸 市 立 工 業 高 等 専 門 学 校 ○ 太 瀬 隆 敬
 神 戸 市 立 工 業 高 等 専 門 学 校 橋 本 涉 一
- IV-36 大阪における都市内緑環境
 大 阪 工 業 大 学 ○ 荒 木 実 穂
 大 阪 工 業 大 学 吉 田 川 中 一 眞 成
- IV-37 光環境に着目した沿道空間の分析
 大 阪 工 業 大 学 ○ 井 島 功 平
 大 阪 工 業 大 学 段 吉 野 川 一 翔 眞 成
 大 阪 工 業 大 学 田 中 一 成

12:15～13:15 休憩

13:15～14:45 交通まちづくり

- IV-38 事業所職員を対象としたクルマ利用転換プログラムの実践方法
 大 阪 市 立 大 学 ○ 耳 川 菜 利 乃
 大 阪 市 立 大 学 内 日 野 泰 長 敬 雄 裕
 大 阪 市 立 大 学 吉 田 長 裕
- IV-39 環境影響を考慮した車種別交通量配分モデルの検討
 関 西 大 学 ○ 井 口 弘 昭
 関 西 大 学 秋 ノ 山 孝 正

IV-40	阪堺電気軌道に対する利用者評価の向上のための方策	関南関	西海西	大気大	学道学	○中宮北	井野詰	康恵	喜誠一
IV-41	LRT整備計画に対する住民意識に関する構造分析	神神神	戸戸戸	大大大	学学学	○上小松	園谷田	通	真泰南
IV-42	限定合理性に基づいたコミュニケーション過程に関する一考察	京京京	都都都	大大大	学学学	○秋松小	山島林	昇格潔	一也司
IV-43	交通行動が幸福感に及ぼす影響に関する研究	京京京	都都都	大大大	学学学	○北鈴中藤	川木井井	夏春周	樹菜作聡

14:45～15:00 休憩

15:00～16:45 土木計画

IV-44	隠れマルコフモデルを用いた討議の流れに関する研究	京京京	都都都	大大大	学学学	○森鄭小	野林	悠蝦潔	樹榮司		
IV-45	「利己主義人間観」の心的行動的影響に関する研究	京京京	都都都	大大大	学学学	○梶菊藤	原池井	大	督輝聡		
IV-46	「社会的包摂」の概念を用いた地域再生政策立案プロセスの提案	関滋関	西賀西	大大大	学学学	○牧山北	野崎詰	正一恵	治真一		
IV-47	用途地域特性と居住者意識からみた地域コミュニティの評価に関する事例的研究	大大大	阪阪阪	市市市	立立立	大大大	学学学	○長日内吉	尾野田	峻泰長	伍雄敬裕
IV-48	都市空間特性別にみた環境要素としてのにぎわい評価に関する研究	大大大	阪阪阪	市市市	立立立	大大大	学学学	○桂日内吉	野田	裕泰長	典雄敬裕
IV-49	ファジィクラスタリング手法を用いた平林地区におけるまちづくりの課題の抽出	大大大	阪阪阪	市市市	立立立	大大大	学学学	○佐吉内	々々木田野田	長泰	翔裕雄敬
IV-50	公共工事における総合評価落札方式の効率性に関する研究	京京京	都都都	大大大	学学学	○福小	井林	潔	浩司		

IV-3会場

9:00~10:30 観光

- IV-51 大阪における都市観光者像に関する研究
 大 阪 工 業 大 学 ○ 阪 本 視 典
 大 阪 工 業 大 学 平 北 平 林 達 也
 富 田 林 市 学 北 中 大 輔
 大 阪 工 業 大 学 岩 崎 義 一
- IV-52 街路における都市観光者の景観評価特性
 大 阪 工 業 大 学 ○ 平 林 達 也
 大 阪 工 業 大 学 阪 北 本 視 典
 富 田 林 市 学 岩 崎 大 輔
 大 阪 工 業 大 学 岩 崎 大 輔
- IV-53 観光地における歩行者の地区認知度と行動特性に関する研究
 立 命 館 大 学 ○ 平 塚 田 秀 樹
 立 命 館 大 学 塚 口 博 司
- IV-54 都市観光者の周遊経路の特性に関する研究 -大阪都心部を対象として-
 大 阪 工 業 大 学 ○ 原 浦 広 明
 大 阪 工 業 大 学 北 大 浦 康 寛
 富 田 林 市 学 岩 崎 中 崎 大 輔
 大 阪 工 業 大 学 岩 崎 大 輔
- IV-55 地域振興を目的とする奈良県広域観光交通システム提案とシステム論的分析
 立 命 館 大 学 ○ 宮 永 遼 資
 立 命 館 大 学 春 名 春 準 攻
 立 命 館 大 学 玉 川 一 朗
- IV-56 観光基地システム構築を中心とする都市再生・発展構想計画に関する事例研究 -奈良県大和郡山市を対象として-
 立 命 館 大 学 ○ 西 田 拓 也
 立 命 館 大 学 春 名 名 名 攻
 立 命 館 大 学 春 名 川 準 一 朗

10:30~10:45 休憩

10:45~12:15 都市交通計画

- IV-57 駅と周辺都市空間の関係
 大 阪 工 業 大 学 ○ 野 間 田 享 平
 大 阪 工 業 大 学 平 岡 久 典
 大 阪 工 業 大 学 吉 中 川 一 成 眞
- IV-58 宝塚戦略考
 大 阪 工 業 大 学 ○ 細 見 祐 介
 大 阪 工 業 大 学 吉 田 川 中 一 眞 成
- IV-59 鉄道駅周辺地区の都市機能集積の比較に関する一考察
 大 阪 市 立 大 学 ○ 八 幡 賢 治
 大 阪 市 立 大 学 日 野 泰 長 雄 裕
 大 阪 市 立 大 学 吉 内 田 田 敬
- IV-60 大阪の都市観光拠点「キタ」と「ミナミ」における来訪者のイメージの特性
 大 阪 工 業 大 学 ○ 片 岡 勇 人
 大 富 田 林 市 学 北 中 澤 大 誠
 大 阪 工 業 大 学 岩 崎 大 輔

IV-61 新たな交通システム導入を契機とした魅力ある地方都市中心市街地整備構想に関する方法論的研究
立立立 命命命 館館館 大大大 学学学 ○山 本 喜 満 子
立立立 命命命 館館館 大大大 学学学 春 名 学 攻
立立立 命命命 館館館 大大大 学学学 銭 学 鵬

IV-62 洛西口駅・桂川駅開業による周辺住民の行動変化分析
関関関 西西西 大大大 学学学 ○木 村 元 彦
関関関 西西西 大大大 学学学 森 田 隆 義
関関関 西西西 大大大 学学学 北 詰 恵 一

12:15～13:30 休憩

13:30～15:00 空間分析・イメージ・記号

IV-63 植生の延焼遮断機能を対象としたネットワーク空間分析の試み
撰撰撰 南南南 大大大 学学学 ○相 本 敬 志
撰撰撰 南南南 大大大 学学学 熊 谷 樹 郎

IV-64 不透水面分布に着目した空間分析の精度向上の試み
撰撰撰 南南南 大大大 学学学 ○中 島 善 彰
撰撰撰 南南南 大大大 学学学 熊 島 樹 郎
撰撰撰 南南南 大大大 学学学 植 松 恒

IV-65 基準点を用いたデジタル標高データの精度検証
京 都 大 学 ○楠 山 達 弥
京 都 大 学 田 村 正 行

IV-66 伝統的建造物群を対象とした3次元モデリングの省力化
京 都 大 学 ○太 田 祐 喜
京 都 大 学 須 田 崎 純 一 行

IV-67 裏道イメージの解析 ～大阪千林地区を対象として～
大 阪 工 業 大 学 ○碓 山 智 也
大 阪 工 業 大 学 樋 口 裕 樹
大 阪 工 業 大 学 田 吉 中 川 一 成
大 阪 工 業 大 学 吉 川 真

IV-68 大阪観光地区と大阪記号に関する研究
大 阪 工 業 大 学 ○仲 澤 誠
大 富 田 工 業 大 学 木 匠 北 啓 二
大 富 田 工 業 大 学 岩 中 崎 大 義 輔
大 富 田 工 業 大 学 岩 中 崎 大 義 輔 一

15:00～15:15 休憩

15:15～16:45 防災

IV-69 災害時における配送量の優先度を考慮した配車配送計画モデルに関する分析
京 都 大 学 ○岡 林 楠 博
京 都 大 学 谷 口 菜 一
京 都 大 学 山 田 村 忠 史
京 都 大 学 中 村 有 克

IV-70 歴史都市における災害時の効果的な避難誘導経路の抽出方法に関する研究
立 命 館 大 学 ○前 川 貴 哉
立 命 館 大 学 小 川 圭 一
立 命 館 大 学 塚 口 博 博 隆 司
立 命 館 大 学 安 隆 浩

IV-71 道路ネットワークに基づいた避難区域間の空間的な関連性の分析
撰撰撰 南南南 大大大 学学学 ○高 木 孝 文
撰撰撰 南南南 大大大 学学学 熊 谷 樹 一 郎

IV-72	地価データに基づく水害リスクプレミアムの推計手法に関する研究	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 中 多 劉 畑	野 々 納 山	一 裕 満	慶 一 暉 則
IV-73	被害の空間的相関性が防災投資の便益評価に与える影響に関する考察	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 岩 多 中	々 田 納 野	啓 裕 一	孝 一 慶
IV-74	土砂災害警戒情報のメタ・メッセージによる負の副作用に関する研究	京 京 京	都 都 都	大 大 大	学 学 学	○ 佐 菊 藤	藤 池 井	慎	祐 輝 聡

第V部門 材料一般, コンクリート構造, 非破壊試験, 劣化, 舗装など

V-1会場

9:15~10:45 コンクリート構造

V-1	震動台実験に基づく材料特性のばらつきを考慮したRC橋脚の耐震性能評価	京 京	都 都	大 大	学 学	○ 古 高	家 橋	正 良	大 和		
V-2	アンボンド型ハーフプレキャストPRC柱部材の耐荷・変形特性に関する実験的研究	大 大 大	阪 阪 阪	工 工 工	業 業 業	大 大 大	学 学 学	○ 家 川 井 三	氏 口 上 方	克 千 康	也 大 晋 弘
V-3	高温履歴を受けたコンクリート中のPC鋼材の付着特性に関する基礎的研究	大 大 大	阪 阪 阪	工 工 工	業 業 業	大 大 大	学 学 学	○ 稻 三 井	増 方 上	克 康	行 弘 晋
V-4	高耐久性鉄筋とコンクリート間の付着に関する実験	立 立 立 立	命 命 命 命	館 館 館 館	大 大 大 大	学 学 学 学	○ 棚 根 水 児	橋 来 田 島	泰 京 真 孝	文 輔 紀 之	
V-5	再生骨材の品質がRCはり部材の耐荷特性に及ぼす影響に関する研究	大 大 大	阪 阪 阪	工 工 工	業 業 業	大 大 大	学 学 学	○ 井 三 井	林 方 上	大 康	輔 弘 晋
V-6	画像相関法を用いた局所的圧縮力を受けるコンクリートのひずみ計測	神 神	戸 戸	大 大	学 学	○ 三 林	木	朋 大	広 輔		

10:45~11:00 休憩

11:00~12:30 非破壊試験

V-7	片面からの磁気法による隅角部鉄筋破断の診断に関する研究	京 京 京	国 総 都 都	合 大 大	研 大 大	学 学 学	○ 寺 廣 服 河 宮	澤 瀨 部 野 川	広 篤 広 豊	基 誠 史 隆 章
-----	-----------------------------	-------------	------------------	-------------	-------------	-------------	-------------------------	-----------------------	------------------	-----------------------

- V-8 動磁場解析と衝撃応答解析の併用による電磁パルス法に基づくPCグラウト充填評価手法の検証
 大 阪 大 学 ○ 角 田 螢
 大 阪 大 学 学 内 田 哉
 大 阪 大 学 学 鎌 田 敏
 大 阪 大 学 学 岩 田 俊
 大 阪 大 学 学 宗 崎 晃 太 郎 樹 郎
- V-9 放射率の差異に着目した赤外線サーモグラフィによるひび割れ検出に関する研究
 京 都 大 学 ○ 木 全 伯 光
 名 古 屋 工 業 大 学 学 学 上 原 義 匠
 京 都 大 学 学 大 大 大 大 大 島 信
- V-10 弾性波の入力/受振位置が道路橋RC床版における水平ひび割れの検出に与える影響
 大 阪 大 学 ○ 岩 崎 俊 樹
 大 阪 大 学 学 学 鎌 田 敏 郎
 大 阪 大 学 学 学 内 田 慎 哉
 大 阪 大 学 学 学 中 山 和 也
 大 阪 大 学 学 学 前 裕 史
- V-11 ウェーブレット変換と自己相関関数を併用した衝撃弾性波法に基づくコンクリート版厚推定手法の改善
 大 阪 大 学 ○ 前 裕 史
 大 阪 大 学 学 学 鎌 田 敏 郎
 大 阪 大 学 学 学 内 田 慎 哉
 大 阪 大 学 学 学 岩 崎 俊 樹
 大 阪 大 学 学 学 中 山 和 也
 大 阪 大 学 学 学 角 田 晃 太 郎 樹 郎
- V-12 鉄筋腐食によりひび割れが生じたRCはり部材における非破壊試験に基づく曲げ耐力推定手法
 大 阪 大 学 ○ 木 下 真 一
 大 阪 大 学 学 学 鎌 内 田 敏 郎
 大 阪 大 学 学 学 宗 内 田 慎 哉
 大 阪 大 学 学 学 晃 太 郎 樹 郎

12:30～13:30 休憩

13:30～15:00 [材料一般](#)

- V-13 早期交通開放可能型舗装用コンクリートに関する研究
 立 命 館 大 学 ○ 増 山 直 樹
 菱 友 シ ス テ ム 技 術 井 下 直 樹
 鉄 道 ・ 運 輸 機 構 長 川 善 ぞ 彦
 立 命 館 大 学 岡 岡 本 享 久
- V-14 石灰石の容積変化がコンクリートの乾燥収縮に及ぼす影響
 立 命 館 大 学 ○ 八 木 翔 吾
 立 命 館 大 学 学 学 三 浦 弘 明
 立 命 館 大 学 学 学 Carlos Aquino 真 澄
 立 命 館 大 学 学 学 井 岡 上 本 享 久
- V-15 練混ぜ特性が高流動グラウトの流動性に及ぼす影響
 明 石 工 業 高 等 専 門 学 校 ○ 森 本 惠
 明 石 工 業 高 等 専 門 学 校 武 田 字 浦
- V-16 竹繊維混入モルタルの物性に関する基礎的研究
 明 石 工 業 高 等 専 門 学 校 ○ 生 田 麻 実
 明 石 工 業 高 等 専 門 学 校 武 田 字 浦
- V-17 下水汚泥焼却灰を使用したコンクリートの諸性状と環境への影響
 関 西 大 学 ○ 戸 田 光 彰
 関 西 大 学 学 学 山 本 裕 裕
 関 西 大 学 学 学 鶴 田 浩 一 章

V-18 銅スラグ骨材およびスラッジ水を使用したコンクリートに関する基礎研究

和歌山工業高等専門学校	○	三	岩	敬	孝
高知工業高等専門学校		横	井	克	則
和歌山工業高等専門学校		中	本	純	次
舞鶴工業高等専門学校		西	村	良	平

15:00～15:15 休憩

15:15～16:30 舗装

V-19 繰返し曲げ試験に基づく水硬性粒度調整鉄鋼スラグ路盤材の疲労破壊基準式について(その1)

神	戸	大	学	○	古	谷	卓	也
神	戸	大	学		田	中	大	樹
神	戸	大	学		吉	田	信	之
神	鋼	ス	ラ		遠	山	俊	一
			製品					

V-20 繰返し曲げ試験に基づく水硬性粒度調整鉄鋼スラグ路盤材の疲労破壊基準式について(その2)

神	戸	大	学	○	田	中	大	樹
神	戸	大	学		古	谷	卓	也
神	戸	大	学		吉	田	信	之
広	鋳	技	建		井	奥	哲	夫

V-21 超高速度カメラを用いたアスファルト混合物の挙動計測に関する研究

阪神高速道路管理技術センター	○	横	田	慎	也
阪神高速道路管理技術センター		久	利	良	夫
近畿大学		竹	原	幸	生
鹿島道路		鎌	田		修
鹿島道路		坂	本	康	文

V-22 アスファルト混合物の直径100mm高さ200mm供試体製作に関する検討

阪神高速道路管理技術センター	○	久	利	良	夫
阪神高速道路管理技術センター		横	田	慎	也
鹿島道路		鎌	田	康	修
鹿島道路		坂	本	竜	文
鹿島道路		神	下		三

V-23 繰返しねじりせん断に基づくアスファルト混合物の耐久性評価の可能性について

神	戸	大	学	○	泓		敦	大
神	戸	大	学		小	野	さ	り
神	戸	大	学		足	立	ゆ	健
神	戸	大	学		吉	田	信	之

V-2会場

9:15～10:45 ひび割れ・耐久性

V-24 版厚が大きい空港コンクリート舗装版の温度応力に関する研究

京	都	大	学	○	松	島	央	樹
大	成	建	設		尾	関	孝	人
京	都	大	学		服	部	篤	史
京	都	大	学		河	野	広	隆

V-25 SBRを添加したポリマーセメントコンクリートの諸特性に関する実験的検討

撰	南	大	学	○	中	川	佳	祐
撰	南	大	学		熊	野	知	司
前	田	工	織		井	上	善	彦
大	阪	業	学		高	見	新	一

V-26 コンクリートに生じたひび割れの自然治癒に関する研究

京	都	大	学	○	富	田	貴	大
京	都	大	学		河	野	広	隆
京	都	大	学		服	部	篤	史

V-27 XAFSを用いたASR発生要因となる生成物の化学状態分析
 立立立立立 命命命命命 館館館館館 大大大大大 学学学学学 ○太八 田 航 介
 立立立立立 命命命命命 館館館館館 大大大大大 学学学学学 田中 木 悠 斗
 立立立立立 命命命命命 館館館館館 大大大大大 学学学学学 太 西 康 次
 立立立立立 命命命命命 館館館館館 大大大大大 学学学学学 水 田 俊 明
 立立立立立 命命命命命 館館館館館 大大大大大 学学学学学 児 島 真 紀
 立立立立立 命命命命命 館館館館館 大大大大大 学学学学学 田 島 孝 之

V-28 EPMAによる塩害環境下にある実構造物の塩化物イオン濃度プロファイルの精度について
 立立立立立 命命命命命 館館館館館 大大大大大 学学学学学 ○豊 田 亮 太
 立立立立立 命命命命命 館館館館館 大大大大大 学学学学学 池 田 唯 順
 立立立立立 命命命命命 館館館館館 大大大大大 学学学学学 水 田 真 紀
 立立立立立 命命命命命 館館館館館 大大大大大 学学学学学 児 島 孝 之

V-29 コンクリート用表面含浸材料の諸性質と劣化抑制効果
 関 関 西 西 大 大 学 学 ○原 川 卓 真
 関 関 西 西 大 大 学 学 鶴 田 浩 章

10:45~11:00 休憩

11:00~12:30 鋼材腐食(1)

V-30 ASRと塩害の複合劣化により生じる鉄筋の腐食特性に関する研究
 京 京 京 京 都 都 都 都 大 大 大 大 学 学 学 学 ○花 田 真 里
 京 京 京 京 都 都 都 都 大 大 大 大 学 学 学 学 高 山 貴 哲
 京 京 京 京 都 都 都 都 大 大 大 大 学 学 学 学 宮 本 豊 士
 京 京 京 京 都 都 都 都 大 大 大 大 学 学 学 学 宮 本 章

V-31 ポストテンション式PC中のシーすおよびPC鋼材の腐食がひび割れに与える影響
 京 西 京 京 都 日 本 都 都 都 都 大 大 大 大 学 学 学 学 ○鈴 木 佑 典
 西 京 京 京 都 日 本 都 都 都 都 大 大 大 大 学 学 学 学 近 藤 拓 也
 京 京 京 京 都 都 都 都 大 大 大 大 学 学 学 学 高 山 貴 哲
 京 京 京 京 都 都 都 都 大 大 大 大 学 学 学 学 宮 本 章

V-32 1液型無溶剤エポキシ樹脂プライマーを適用したコンクリートの腐食ひび割れ性状
 京 京 京 京 都 都 都 都 大 大 大 大 学 学 学 学 ○奥 野 喜 久
 京 京 京 京 都 都 都 都 大 大 大 大 学 学 学 学 高 山 谷 貴 哲
 京 京 京 京 都 都 都 都 大 大 大 大 学 学 学 学 堀 本 久
 京 京 京 京 都 都 都 都 大 大 大 大 学 学 学 学 宮 本 章

V-33 亜鉛を用いた流電陽極方式の電気防食工法による鉄筋裏はつきり深さ軽減について
 京 西 京 京 都 日 本 都 都 都 都 大 大 大 大 学 学 学 学 ○星 住 哲 也
 西 京 京 京 都 日 本 都 都 都 都 大 大 大 大 学 学 学 学 渡 辺 佳 彦
 京 京 京 京 都 都 都 都 大 大 大 大 学 学 学 学 高 山 貴 哲
 京 京 京 京 都 都 都 都 大 大 大 大 学 学 学 学 宮 本 章

V-34 塩害を受けるコンクリート部材の劣化予測手法に関する研究
 大 大 大 大 阪 阪 阪 大 大 大 大 学 学 学 学 ○山 本 健 太
 大 大 大 大 阪 阪 阪 大 大 大 大 学 学 学 学 鎌 田 敏 郎
 大 大 大 大 阪 阪 阪 大 大 大 大 学 学 学 学 内 田 慎 哉

V-35 マルコフ理論による塩害劣化RC橋梁の簡易健全性評価についての検討
 神 神 神 戸 戸 戸 大 大 大 大 学 学 学 学 ○上 山 暁 一
 神 神 神 戸 戸 戸 大 大 大 大 学 学 学 学 森 川 英 典
 神 神 神 戸 戸 戸 大 大 大 大 学 学 学 学 内 海 卓 也

12:30~13:30 休憩

13:30～15:00 **鋼材腐食(2)**

- V-36 グラウト充填状況を考慮した厳しい塩害環境にあるPC橋の安全性評価に関する研究
 神 戸 大 学 ○ 白 川 祐 太
 神 戸 大 学 森 川 英 典
 ピ エ ス 三 菱 嶋 谷 知 繁
- V-37 鋼材腐食がRCはり部材の曲げ耐荷特性に及ぼす影響
 大 阪 工 業 大 学 ○ 王 佐
 大 阪 工 業 大 学 上 介
 大 阪 工 業 大 学 三 弘
 大 阪 工 業 大 学 井 上 康 晋
- V-38 引張主鉄筋の腐食したRCはりの曲げ耐荷力算定における腐食分布の考慮に関する研究
 京 都 大 学 ○ 半 田 伸 太 郎
 京 都 大 学 山 本 貴 士
 京 都 大 学 高 宮 谷 川 豊 哲 章
- V-39 定着部の腐食ひび割れがRCはりの破壊性状に与える影響に関する研究
 神 戸 大 学 ○ 松 田 知 子
 神 戸 大 学 三 木 朋 広
- V-40 局所的鉄筋腐食を有するRCはりのせん断耐荷機構評価に関する実験的研究
 神 戸 大 学 ○ 竹 内 靖 人
 神 戸 大 学 三 木 朋 広
- V-41 腐食鉄筋の付着すべり判定を考慮した塩害劣化RC橋のせん断安全性評価
 神 戸 大 学 ○ 瀬 戸 亮 太
 神 戸 大 学 森 川 英 典

15:00～15:15 **休憩**

15:15～16:45 **ASR**

- V-42 アルカリ骨材反応が生じたコンクリートの圧縮破壊挙動に関する基礎的研究
 神 戸 大 学 ○ 西 野 康 弘
 神 戸 大 学 三 木 朋 広
- V-43 ASR膨張に起因するひび割れを模擬したコンクリートと鉄筋の付着応力-すべり関係
 京 都 大 学 ○ 楊 威 士
 京 都 大 学 石 川 貴 哲
 京 都 大 学 高 山 本 貴 士
 京 都 大 学 宮 川 豊 章
- V-44 定着部の付着不良とスターラップ破断がRC梁の曲げ耐荷性状に及ぼす影響に関するFEM解析
 立 命 館 大 学 ○ 岸 昌 宏
 立 命 館 大 学 渡 辺 浩 平
 立 命 館 大 学 水 田 真 紀
 立 命 館 大 学 児 嶋 孝 之
 国 際 建 設 技 術 研 究 所 葛 目 和 宏
- V-45 コンクリート劣化がRC梁の純ねじり耐荷挙動に及ぼす影響
 立 命 館 大 学 ○ 前 田 祐 助
 立 命 館 大 学 渡 邊 有 輝
 立 命 館 大 学 佐 々 木 優 介
 立 命 館 大 学 岡 本 享 久
- V-46 ASRと鋼材腐食による複合劣化を生じたPRCはりの曲げせん断耐荷特性
 大 阪 工 業 大 学 ○ 島 津 祥 徳
 J I P テ ク ノ サ イ エ ン ス 波 多 野 雄 士
 大 阪 工 業 大 学 三 井 上 康 弘 晋
 大 阪 工 業 大 学 井 上 祥 徳 弘 晋

V-47 ASRが生じたRCはり部材のせん断耐荷機構とUFCパネル接着による補強効果に関する検討

神	戸	大	学	○	松	田	豊	樹
神	戸	大	学		森	川	英	典
神	戸	大	学		渚		靖	文
神	戸	大	学		近	藤	克	大
太	平	洋	セ	メ	川	口	哲	生
			ン	ト				

第VII部門 水環境, 廃棄物, 流域管理など

VII-1 会場

10:45~12:00 水環境(1)

VII-1 水生植物における微量有機汚染物質の濃縮特性に関する研究 ~大和川流域に群生するヨシの場合~

近	畿	大	学	○	柴	田	達	郎
近	畿	大	学		嶋	津	治	希

VII-2 琵琶湖沿岸域の波浪条件と抽水植物群落分布および植生構造の関係

京	都	大	学	○	山	崎	永	文
京	都	大	学		田	中	周	平
京	都	大	学		藤	井	滋	穂
ラ	—	大	学		西	川	博	章
京	都	大	学		池	田	大	介

VII-3 閉鎖性水域におけるNADHを指標としたアオコ発生予測に関する基礎的検討

大	阪	工	業	大	学	○	大	石	亜	希
大	阪	工	業	大	学		古	崎	康	哲
大	阪	工	業	大	学		石	川	宗	孝

VII-4 地下水中ベンゼンの移流・拡散および微生物分解の実験的検討

大	阪	府	立	工	業	高	等	専	門	学	校	○	藤	長	愛	一	郎
大	阪	府	立	工	業	高	等	専	門	学	校		西	真	智	憂	代
大	阪	府	立	工	業	高	等	専	門	学	校		真	砂	憂	憂	大

VII-5 バイオ炭を担体としたメタン発酵の効率化

大	阪	工	業	大	学	○	佐	々	木	慎	平
大	阪	工	業	大	学		今	仲	仲	理	史
大	阪	工	業	大	学		古	崎	康	哲	
大	阪	工	業	大	学		笠	原	伸	介	
大	阪	工	業	大	学		石	川	宗	孝	
コー	ス	・	アント	・	カンパ	ニー	宮	西	弘	樹	
			リ			ミ					
			テ			ット					

12:00~13:30 休憩

13:30~14:45 水環境(2)

VII-6 阿蘇海の底泥分布調査と溶出試験

舞	鶴	工	業	高	等	専	門	学	校	○	蝶	勢	智	明
舞	鶴	工	業	高	等	専	門	学	校		四	蔵	茂	雄

VII-7 Applicability of Synthetic Resin Sorbents for PFOS Removal from Water- Batch and Column test

Kyoto	u	n	i	v	e	r	s	i	t	y	○	ST	M	L	D	S	e	n	e	v	i	r	a	t	h	n	a	
Kyoto	U	n	i	v	e	r	s	i	t	y		S	h	u	e	i	T	a	n	a	k	a						
Kyoto	U	n	i	v	e	r	s	i	t	y		S	h	i	g	e	o	F	u	j	i							
Kyoto	U	n	i	v	e	r	s	i	t	y		H	i	d	e	n	o	r	i	H	a	r	a	d	a			
Kyoto	U	n	i	v	e	r	s	i	t	y		C	h	i	n	a	g	a	n	K	u	n	a	c	h	e	v	a

VII-8 淀川流域の窒素動態解析

三	重	大	学	○	千	田	眞	喜	子
三	重	大	学		六	鹿	章	太	久
三	重	大	学		葛	葉	泰	久	

VII-9 WATER QUALITY OF AN URBAN MALAYSIAN RIVER

京	都	大	学	○	Nis	Hansini	CHASKAR																													
京	都	大	学		藤	井	滋	穂																												
U	n	i	v	e	r	s	i	t	y	o	f	M	a	l	a	y	a	P	a	r	i	a	t	h	a	m	b	y	A	G	A	M	U	T	H	U

VII-10 寝屋川上流部における降雨時の汚濁負流出特性

大阪府立工業高等専門学校 ○ 二 宮 侑 基
大阪府立工業高等専門学校 藤 長 愛 一郎

14:45~15:15 休憩

15:15~16:15 廃棄物・流域管理

VII-11 一般廃棄物収集人員配置に関する現場での諸問題と対応についての構造分析

京 都 大 学 ○ 山 崎 衛
京 都 大 学 内 海 樹
京 都 大 学 藤 井 滋 穂

VII-12 リンクマグニチュードを用いた土地利用・人口の流域分布モデル

神 戸 大 学 ○ 橋 本 翼
神 戸 大 学 宮 本 志
神 戸 大 学 石 道 仁 也
神 戸 大 学 道 奥 康 治

VII-13 三大湾流域圏のエコロジカル・フットプリントと漁業生産増の波及効果

大 阪 大 学 ○ 田 淵 貴 久
大 阪 大 学 入 江 政 安

VII-14 衛生管理における制約条件抽出のための参加型手法の提案とその適用

京 都 大 学 ○ 木 本 祐 一
京 都 大 学 原 田 英 典
京 都 大 学 藤 井 滋 穂
京 都 大 学 Binaya Raj Sivakoti
京 都 大 学 安 達 理 央 太
京 都 大 学 須 藤 勇 紀

共同研究グループワークショップ

WS-1会場

14:00~16:00

地方分権による総合的な交通政策に関する研究会

代 表 者 本 田 豊

WS-2会場

15:00~17:00

共研G-1 橋梁の維持管理へのモニタリング技術の適用に関する研究会

代 表 者 大 西 弘 志